

Shot Navi®

Voice Laser **Red** Leo

Laser Rangefinder for Golf

取扱説明書

はじめに

このたびは、Shot Navi Voice Laser Red Leo (以下、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はレーザーを用いた距離計測器で、スコアアップ、プレーファストを目的とした製品です。

本製品をはじめてお使いになる前に、この「取扱説明書」をお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管をしてください。また、本取扱説明書の無断転載することは禁じます。

なお、ご不明の点がございましたら、保証書に記載されているお客様サービスセンターまでご連絡ください。

目次

ご使用になる前に

はじめに	P2
目次	P2~3
安全にご使用いただくために	P4
警告 / 注意	P5
本体のお手入れ	P6
ゴルフ場でご使用になる前に	P6
内容品一覧	P7
充電する	P7
各部名称	P8
ピントを合わせる	P8
画面表示説明	P9
明るさを調整する	P9

ゴルフ場で使用する

計測をする P10

電源を入れる・切る P10

計測の種類 P10

①ポイント計測 P10

②ピンシーク計測 P11

③スキャン計測 P12

音声による計測方法（ポイント・ピンシーク・スキャン計測） P13

音声指示 P13

高低差計測を ON / OFF する P14

目安距離について P15

その他

お問い合わせ P16

FAQ / 製品仕様 P17

アフターサービス P18

保証規定 P19

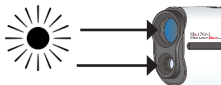
保証書 P20

安全にご使用いただくために

本製品をはじめてご使用になる前に、この「取扱説明書」をお読みにになり、正しく安全にご使用ください。お読みにになった後は、いつでも見られるようにお手元大切に保管してください。ご使用になる際は下記注意事項を守って安全にご使用ください。また、本取扱説明書を無断転載することを禁じます。

- 本体を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。激しくぶつけたり衝撃を与えると、重大な損傷の原因となります。
- 本製品の動作温度は -10℃～50℃です。動作温度内でご使用ください。本製品は精密機器ですので、動作温度内でも急激な温度変化は避けてください。
- 本製品を直射日光が当たる場所や高温・低温な場所に長時間放置しないでください。(車に入れたままのキャディバッグの中など)
- 本製品を使用または保管するときに強い電磁気 / 放射線または磁場を発生する機器に近づけないようにしてください。
- 本製品を長期間使用しない時は、涼しくて乾いた場所に保管してください。長期間保管する場合は、乾いた箱に本製品を入れることをお勧めします。
- 本製品を次の環境で保管しないでください。事故や故障の原因となります。
 1. 換気の悪い湿気の多い場所
 2. 窓に過度の日光が照射する車内やトランク内
 3. 湿度が 90%を超える環境
- 本製品を分解、改造やご自身での修理は絶対にしないでください。装置の破損や、レーザー光が照射され視覚障害等を引き起こす場合があります。また、保証が無効になります。
- 極端に寒い場所や暑い場所、湿度が高い場所で使用しないでください。故障の原因となります。
- ほこりの多い場所で使用しないでください。故障の原因となります。
- 火気の近くに置かないでください。本体の変形や故障の原因となります。
- 本製品は防水仕様ですが、故意に濡らしたり水に浸けたりしないでください。ボタン周りに水気がある場合は、水気を拭き取ってから操作を行ってください。
- ご使用の際は電源カバーがしっかりと閉まっている事をご確認の上でご使用ください。

※ レンズに直射日光が当たる状態で保管・放置しないでください。



レンズの集光作用により表示部分が損傷する可能性があります。



警告！

下記の事項は行わないでください。視力障害を引き起こす可能性があります。

- レーザーの照射口をのぞき込まないでください。
- 他人の目を狙って計測を行わないでください。
- 距離計測を行わないときは計測ボタンを操作しないでください。
- 本製品の分解は絶対に行わないでください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 落下や強い衝撃を与えないでください。本体から異音がする場合は使用を控え、当社お客様サービスセンターまでご連絡ください。
- 太陽光や強い光源を絶対に直接見ないでください。



注意！

下記の事項は行わないでください。

- 水中では使用しないでください。
- 炎天下の車中（トランクのキャディーバッグの中）や直射日光が当たる場所での保管。
- 暖房器具の近くでの使用や保管。
- 急激な温度変化（レンズ面の曇りや結露が発生する場合があります。）

※本製品は IPX4 相当の生活防水設計となっております。使用時の汗や短時間の雨などに対応しておりますが、長時間雨にさらしたり、水の中に落としたりはしないでください。

また、本体に水滴がついた際はこまめに拭き取るなどして本体表面に水分が残らないようにして、日陰で乾かしてください。

※バッテリーは空の状態で保管すると、使用できなくなる事があります。

電池の保護回路で過充電や 0 電圧にならないようになっておりますが、長期保管した場合、自然放電で 0 電圧になる事があります。そういった状況を未然に防止する為にも長期保管時は電池残量を 50 % 程残した状態で保管してください。

また、満充電での保管も電池の故障の原因になる為おやめください。充電器に繋いだまま長期間保管しないでください。過充電すると、化学変化により膨らみ、発熱、炎上のおそれがあります。

本体のお手入れ

本体に付着したホコリはブロー・エアダスタなどで飛ばすか、柔らかい清潔な布で軽く拭ってください。

レンズに付着した汚れも本体同様にホコリはブロー・エアダスタ・柔らかい清潔な布で軽く拭い、指紋等の汚れは市販のレンズクリーナー等で軽く拭き取ってください。レンズ面にゴミやホコリが付着したまま拭くとレンズを傷つける場合がありますので、ご注意ください。

ゴルフ場でご使用になる前に

本製品はレーザー光を照射し目標物に当たって跳ね返ったレーザー光を受光するまでの時間を計測し、距離を計算しています。計測されるときは環境（目標部の色・形・素材等や気象条件）によっては上手く計測できない場合や、計測結果が正確でない場合があります。

▲本製品で直接太陽やその周辺を見ないでください。早朝や日暮れ時の太陽が低い時間帯は逆光などで意図せず太陽を見てしまう可能性がありますので、ご使用はお控えください。太陽光の影響で計測がうまく行えない場合があります。

内容品一覧

本体



取扱説明書 / 保証書



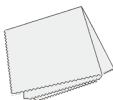
充電ケーブル



キャリングケース



レンズクロス



音声表示シール

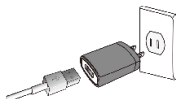


充電する



本体の電源カバーをめくり、USB 端子に USB-C ポートを差し込みます。
ケーブルの反対側の USB-A ポートを、パソコンや AC アダプタに接続して充電を行います。

充電中は側面の LED が点滅します。
充電が完了すると LED が点灯します。

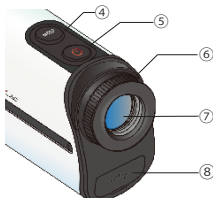
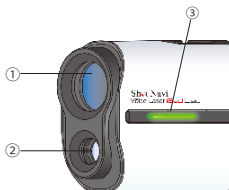


※ AC アダプターは別売りです。
お客様でご用意される場合は下記のスペックのものをご使用ください。

Output : DC 5V, 500~1000mA

※規格外の AC アダプターを使うと故障や事故につながる可能性があります。

各部名称



- ① 6倍望遠レンズ/レーザー受信部 ② レーザー発信部

⚠ 望遠レンズはのぞき込まないでください。レーザー光により視覚障害を引き起こす可能性があります。

- ③ LED 無灯: 高低差 ON 表示時
点灯: (緑色) 高低差 OFF 表示時 / 充電完了
点滅: 充電中

- ④ モード切替ボタン 短押し: 距離単位切替 (M/Y)
(メートル・ヤード) 長押し (約 5 秒): 高低差計測 ON / OFF

※出荷時は Y (ヤード) になっています。

※出荷時は高低差 ON になっています。

- ⑤ 電源・計測ボタン 短押し: 電源 ON、電源 ON 時はポイント計測
連続 2 回押し: スキャン計測
長押し (ホールド): ピンシーク計測 (ピン搜索)

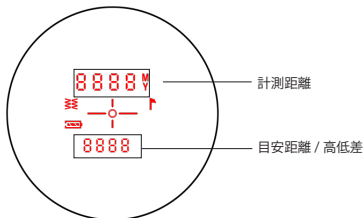
- ⑥ ピント調整 ⑦ ファインダー ⑧ 電源カバー・USB 端子

ピントを合わせる



目標物が見えにくい場合はダイヤルを回してピントを調整してください。

画面表示説明



ターゲットマーク

計測したい目標物を中心の丸の中に重ね、計測を行なってください。



高低差マーク

高低差を表示します。



距離単位

選択されている距離単位が表示されます。

M: メートル Y: ヤード



ピンシーク計測

ピンシーク計測時のみ表示されます。



計測完了マーク

ピンシーク計測や、スキャン計測の完了を振動で知らせる時に表示されます。

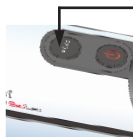
電池残量

現在の充電残量を表示します。



の状態になったら充電をしてください。

明るさを調整する



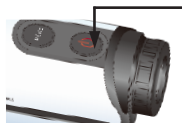
電源が入った状態でモード切替ボタンを2回連続で押すとカラー調整ができます。



BR 1 から順に明るくなります。

計測をする

電源を入れる・切る



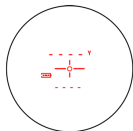
ファインダーを覗いて電源・計測ボタンを押してください。電源が入るとファインダー内に表示が出ます。約 10 秒間、何にも操作を行わないと自動で電源が切れます。

※表示が出ない場合は充電残量があるかをご確認ください。

計測の種類

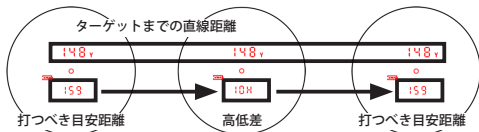
①ポイント計測

ファインダーの中心に合わせた目標物までの距離を計測します。



1. 電源・計測ボタンを「短押し」して電源を入れます。ターゲットマークの中心を目標物に合わせて再度、電源・計測ボタンを「短押し」するか、『ポイント測定』または『ポイントまでの距離』と言って計測を開始してください。

2. 計測結果が表示されます。



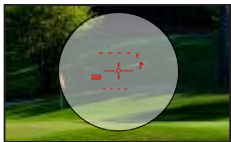
※自動的に打つべき目安距離→高低差→目安距離へ表示が切り替わります。

※万が一、ピンフラッグがうまく計測できない場合、P11 のピンシーク計測をお試しください。

※高低差を加味した目安距離に関しては P15 をご参照ください。

②ピンシーク計測（ピン搜索補助機能）

ピンフラッグに照準を合わせにくい時に搜索を手助けする機能です。最初に計測された対象物より手前にある目標物を搜索すると、計測の完了を振動と共にお知らせします。



1. 電源・計測ボタンを「短押し」して電源を入れます。ピンフラッグより奥にある物に合わせて計測ボタンを押し続けるか、『ピンまで測定』または『ピンまでの距離』と言って計測を開始します。



2. 暫定の距離が表示されたら、ピンフラッグが照準の中心になるようにゆっくり動かします。



3. 照準がピンに合うと  が表示され、振動とともに計測が完了します。表示されている距離がピンまでの距離です。

※ピン（目標物）以外の対象物を計測した時は、再度計測をやり直してください。

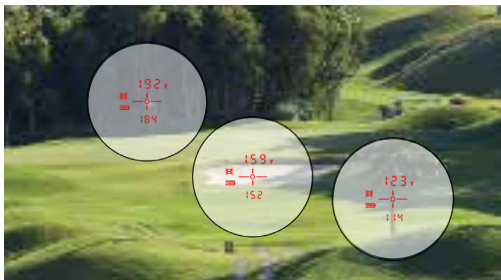
※バッテリー残量が少なくなるとピンシーク計測が上手く作動しない場合があります。

※手前（ピン）と奥のターゲットが5m以上離れている場合に作動します。

※ピンまで250yd以上離れている場合は、うまくピンシーク計測ができていないことがあります。

③スキャン計測

バンカーやクリーク、木など様々なターゲットの距離を一度に知りたい場合に役立つ機能です。

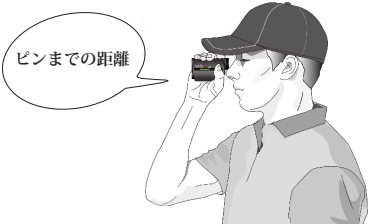


1. 電源・計測ボタンを「短押し」して電源を入れます。目標物に合わせて計測ボタンを2回素早く「短押し」か、『測定開始』または『スキャン開始』と言って計測を開始します。
2. 約10秒間、計測したい目標物までの距離を持続的に計測します。
3. 10秒経過するか再度、電源・計測ボタンを「短押し」すると、が表示され、振動とともに計測が完了します。

音声による計測方法（ポイント・ピンシーク・スキャン計測）

電源・計測ボタンを1回押し、ファインダーを覗き込みながら電源が入ったことを確認した状態で、計測内容に添った音声指示を言ってください。

音声の認識をすることによりボタンを押す際の手ブレが抑制でき、よりスムーズに計測することができます。



ピンまでの距離

音声指示

計測する際の音声指示は以下の通りです。

計測内容	音声指示
ポイント計測（P10）	『ポイント測定』または『ポイントまでの距離』
ピンシーク計測（P11）	『ピンまで測定』または『ピンまでの距離』
スキャン計測（P12）	『測定開始』または『スキャン開始』

※ファインダー内にて電源が入ったことを確認してから一呼吸おいて、はっきり音声指示を行なうとスムーズに計測できます。

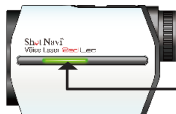
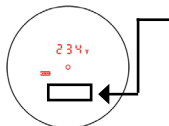


※音声指示を覚えるまでは、音声指示シールを本体側面に貼るなど、ご活用ください。

高低差計測を ON / OFF する

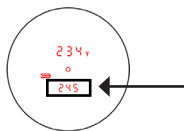
高低差計測 OFF

競技会への参加などで高低差計測を OFF にして使用する場合は、電源が入った状態で本体のモード切替ボタンを 5 秒ほど「長押し」すると、目安距離と高低差が表示される部分が非表示となります。



高低差計測を OFF の状態にして使用している時は LED が点灯します。
高低差は計測していません、という合図になります。

高低差計測 ON



高低差計測を ON に戻す場合は、電源が入った状態で再度モード切替ボタンを 5 秒ほど「長押し」してください。高低差及び目安距離と高低差マークが表示されるようになります。
目安距離→高低差→目安距離の順で表示されます。
(P10)

※出荷時は高低差計測は ON になっています。

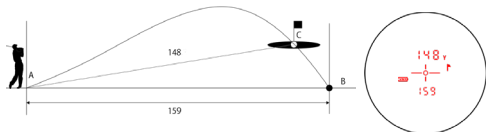


高低差計測を ON の状態にして使用している時は LED が無灯になります。

目安距離について

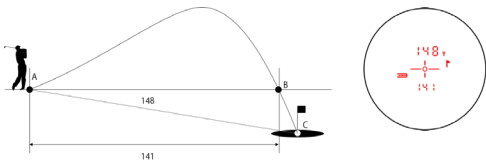
打ち上げ

ピンまでの直線距離 AC (148Yd) を打ってしまうと、打ち上げている分ボールはピンまで届きません。ピンまで打つには、水平距離で AB(159Yd) の距離を打つ必要があります。本製品は自動的に AC (直線距離) と AB (打つべき目安距離) を表示します。



打ち下ろし

ピンまでの直線距離 AC (148Yd) を打ってしまうと、打ち下ろしている分ボールはピンを超えてしまいます。ピンまで打つには水平距離で AB (141Yd) の距離を打つ必要があります。本製品は自動的に AC (直線距離) と AB (打つべき目安距離) を表示します。



※高低差が OFF の時は、目安距離・高低差は表示されません。

お問い合わせ

取扱方法に関するお問い合わせ、修理依頼などのアフターサービスに関するお問い合わせは、下記お客様サービスセンターにお問い合わせください。お問い合わせの際はシリアル番号や使用状況等も合わせてご連絡ください。

お客様サービスセンター

電話番号：0120-872-072

電話受付時間：月曜日～金曜日 午前10時～午後5時
(土日、祝祭日、年末年始等の当社指定期間を除く)

e-mail : snp-info@shotnavi.jp

※コロナウィルス感染拡大の影響で電話対応を休止している場合がございます。

修理品の送り先

テクタイト株式会社 ショットナビお客様サービスセンター

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 26F

※送料はお客様のご負担でお願いします。

Shot Navi 公式ホームページ

URL : <http://shotnavi.jp/>

Shot Navi の最新情報をご確認頂けます。



FAQ

Q. 電源が入らない

- A. ・十分に充電がされているか確認してください。
・電源ボタンを押しているか確認してください。

Q. 距離計測がおかしい

- A. ・レンズが汚れてないか確認してください。
・計測する目標物がターゲットマークの十字に重なっているか確認してください。
・目標物を変えても計測結果がおかしいか確認してください。

※レーザー計測の特徴としてレーザーの跳ね返りまでの時間で距離を計測しています。
下記の様な条件・環境だとうまく計測できない場合があります。

■雨天時や霧が発生している場合

■目標物にレーザーを当てにくい場合（目標物が小さい・細いなど）

■目標物からレーザーがうまく跳ね返らない場合（目標物が黒い・複雑な形や曲面・
水面・ガラス面・鏡面など）

■太陽の位置が低い逆光時など、レンズに直接太陽光が入ってくるような場合

⚠ 目の保護のためにも太陽及び太陽の周辺を直接覗かないでください。

製品仕様

外寸	95x 33 x 61mm
本体重量	136g
バッテリー	リチウムポリマーバッテリー
充電時間	2 時間 フル充電時使用回数：ポイント計測時 約 5000 回 ※
計測範囲	5 ~ 1,093y (5~1,000m)
計測誤差	± 1m
倍率	6 倍
レーザー規格	IEC 60825-1 Class 1M Laser Product
レンズ径	20mm
動作温度	-10~50℃
保管温度	-20~60℃
防水	IPX4 相当（生活防水程度）

※音声での計測や計測方法（スキャン、ピンシーク計測）により異なります。
使用年数や使用回数（経年劣化）により使用回数は減少します。

アフターサービス

取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後1年間は無償で修理または交換させていただきます。修理または交換の必要性が生じた場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げ店にご持参ください。当社は次の内容に従ってお客様にアフターサービスをご提供します。これらの規定に同意いただいた上でアフターサービスをご依頼ください。

1 修理・交換について

1. 故障品と一緒に送られた物は返却いたしかねる場合がございます。お客様が製品ご購入後に取り付けられた物品は取り外してからお送りください。
2. お送り頂いた製品は、当社の判断により修理または交換の対応を行います。環境保護の観点から修理・交換には再生部品を使用する事がございます。
3. 製品本体及び付属品の仕様を変更する場合がございます。
4. 日本国のみに対応とさせていただきます。

2 修理をお断りする場合について

1. 不当な修理・分解・改造が行われた場合。
2. 不十分な梱包により、輸送中に破損したと考えられる製品。
3. 損傷が激しく、修理しても機能の保持が困難であると当社が判断した場合。
4. 水没などで本体への浸水やその形跡が認められる場合。

3 料金について

保証期間外の本体のアフターサービスは有償になります。

詳しい金額は当社お客様サービスセンターまでお問い合わせください。

保証規定

- 1 保証期間内に取扱説明書の注意事項等に従った使用状態で故障した場合は無償で修理します。
- A. 検査をご依頼になる場合には、お買い上げ店に機器本体と本書をご持参・ご提示いただきお申し付けください。
- なお、持ち込み修理の対象商品を直接お客様サービスセンターに送付した場合の送料等はおお客様負担となります。
- B. お買い上げ店に検査をご依頼に出来ない場合には、お客様サービスセンターにご相談ください。
- 2 保証期間内でも以下の場合は、有償修理となります。
- A. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- B. お買い上げ後の輸送、落下などによる故障や損傷
- C. 火災・地震・水害・落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）による故障及び損傷
- D. 強いショック（落下、ひねり、つぶし等）による故障
- E. 消耗品及び付属品の交換
- F. 異常な高温下（車のダッシュボード、トランク、直射日光下等）及び、極低温下に放置したことによる故障
- G. 雨天時の使用など水濡れによる故障
- H. 使用中に生じたキズなどの外観上の変化
- I. 保証書の提示がない場合及び必要事項（お買い上げ年月日、お客様名、販売店名）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 3 保証書は日本国内においてのみ有効です。保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- ※ 落下による破損の場合、落下しカーに踏まれて破損した場合、何かにぶつかったり、踏まれたために破損したと判断される場合、ポケットに入れた状態での使用時、何かにぶつかったり、またはお座りになられた力で破損したと判断される場合は有償修理となりますので、ご了承ください。
- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は保証期間内の無償修理対応及びその後の安全点検活動の為に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ※ この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

This Warranty shall be valid only within Japan. For sale and use in Japan only.
Commercial use and rental prohibited.

日本国外への修理品の発送は行っておりません。